

俳号晴山 平成二六年八月二七日記



一 耳澄ます三つ巴合戦蝉しぐれ

二 息を呑む一投一打沸き立つ夏

三 旅したし尾瀬の木道水芭蕉

四 過ぎ去りし思い出話す秋の夜

五 岩間山真清水のうまさ味わいて